

## 航空企画推進課

### 1 岡山桃太郎空港の整備・管理と利用促進

岡山桃太郎空港は、昭和63年3月に県が設置・管理する地方管理空港として開港し、現在、国内3路線、国際4路線の計7路線が就航している。新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に減少した利用者数の回復に喫緊の課題として取り組むとともに、コロナ後を見据え、関係者と連携し、エアポートセールスや空港機能強化など空港づくり基本構想に掲げる将来像の実現に向けた戦略を計画的に進め、利用促進や利便性の向上などに取り組む。

#### (1) 施設概要

当初はジェット機の就航が可能な2,000m滑走路の空港として開港し、その後、国際線施設や3,000m滑走路などの施設整備により、国際化の進展や増加する航空需要に対応してきた。

諸施設の老朽化が進む中、令和3年度には、エプロン舗装改良等を実施した。今後とも、老朽化対策等を計画的に進めるとともに、「空港づくり基本構想」などを踏まえながら空港機能の強化を図る。

所在地	岡山市北区日応寺	
標点の位置及び標高	(位置) 北緯34度45分25秒 東経133度51分19秒 (標高) 239.2m	
空港の種類別	地方管理空港	
施設概要	敷地面積	約187ha
	着陸帯	(長さ) 3,120m (幅) 300m
	滑走路	(長さ) 3,000m (幅) 45m
	誘導路	(長さ) 3,621m (幅) 23m、26.5m、30m
	エプロン	(面積) 約8.4ha (駐機場) 7スポット、小型機6スポット

#### (2) 定期路線の状況

	路線名	運航数	航空会社名	開設時期
国内線	東京線	10往復/日	全日本空輸: 5往復/日	昭和63年3月
			日本航空: 5往復/日	平成14年7月
	沖縄線	1往復/日	日本トランスオシャン航空	昭和63年3月
	札幌線	1往復/日※	全日本空輸	平成30年3月
国際線	ソウル線	1往復/日	大韓航空	平成3年6月
	上海線	1往復/日	中国東方航空	平成10年6月
	香港線	2往復/週	香港航空	平成28年3月
	台北線	1往復/日	タイガーエア台湾	平成28年7月

※札幌線は7月15日～10月29日の季節運航

(R4.4.1現在)

### (3) 令和3年度の利用状況

年間の利用者数(チャーター便を含む。)は、前年度と比べて47.4%増加したが、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化による需要減等により、約39万3千人に止まり、定期路線の利用者数は約39万2千人、搭乗率は45.4%となった。路線別・年度別の実績は、別表(30頁)のとおりである。また、チャーター便については、27便(片道ベース)が運航された。

### (4) 路線の維持・拡充

新型コロナウイルス感染症の影響により、国内線・国際線の減便や運休が長期化している。感染症の状況を踏まえながら、運航便数や利用者数の回復等を図るため、着陸料助成や集客支援事業などを実施し、既存路線の維持・安定化に取り組むとともに、より幅広い国・地域から観光客を受け入れられるよう、東南アジア地域も視野に入れながらLCCを含む航空会社等へ新規路線の就航を働きかける。

#### ア 国内線

感染症の状況を踏まえながら、東京線はビジネス需要を中心とした利用回復、沖縄線は観光や修学旅行需要の回復、札幌線は夏季の観光需要の回復と北海道からの誘客などによる冬季の需要拡大を図り、減便や運休からの復元を航空会社に働きかけ、運航の維持・拡充に取り組む。

#### イ 国際線

感染症拡大防止のための出入国制限の緩和状況を踏まえながら、運航再開を航空会社に働きかけ、運航再開の見通しが立った後、路線の特性に応じた利用促進に取り組む。

### (5) 利用促進活動の展開

県内はもとより、近隣県や路線就航先からの集客を図るため、「空路利用を促進する会」等と一体となって利用促進活動を展開する。

#### ア 旅行会社への旅行商品の企画・販売の要請

#### イ 新聞、雑誌への広告掲出、SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)による情報発信など各種広報活動

#### ウ 岡山桃太郎空港を利用した団体・修学旅行への助成

#### エ 県内中・高等学校の修学旅行やビジネスでの岡山桃太郎空港の利用促進に向けた教育委員会や県内企業への働きかけ

## 2 岡南飛行場の整備・管理と利用促進

岡南飛行場は、昭和37年10月に岡山空港として開港し、昭和63年3月の新岡山空港(現岡山桃太郎空港)の開港に伴い、岡南飛行場に名称変更した。格納庫用地等の未利用地への立地促進などに努め、中四国地方で唯一の小型機専用飛行場としての拠点性を高めながら効率的な運営を図る。

### (1) 施設概要

県警察・岡山市消防の公共ヘリコプター基地、飛行訓練、航空測量等の航空関連事業などに幅広く利用されている。

所在地	岡山市南区浦安南町	
標点の位置及び標高	(位置) 北緯34度35分29秒 東経133度56分00秒 (標高) 0.0m	
空港の種別	その他の空港	
施設概要	敷地面積	約60ha
	着陸帯	(長さ) 1,320m (幅) 120m
	滑走路	(長さ) 1,200m (幅) 30m
	誘導路	(長さ) 720m (幅) 18m
	エプロン	(面積) 約7.4ha (駐機場) 65スポット

## (2) 利用状況と今後の取組

令和3年度の着陸回数は、8,184回（前年度比125.1%）であり、格納庫用地及び航空関連施設用地には11者（公共団体2、事業者等9）が立地している。

引き続き、経費縮減や未利用地への立地促進などにより収支改善に努めるとともに、岡南飛行場祭りなどの機会を通じて利用促進や賑わい創出に取り組み、地域経済への波及や地域活性化を図る。